

# 舵輪



第123号  
2010年10月発行

舵輪は(財)伏木富山港・海王丸財団の機関誌です

## 退任の挨拶



海事課主任 森 勇介

9月30日をもって財団を退職、航海訓練所に復帰することになりました。退職にあたり一言挨拶申し上げます。

2年前の10月、不安と期待を胸に赴任し、すぐに海洋教室、そして総帆展帆を行いました。現在に至るまでに私が参加した総帆展帆は18回、海洋教室は40回以上ですが、どちらも深く印象に残っています。

年間約25団体、参加者1400名を越える海洋教室、慣れたのは夕食のカレーの味くらいで子供の指導には最後まで慣れませんでした。自分なりの指導方法を確立し、心を鬼にして厳しく指導してきましたが、十人十色の子供たちをまとめるのは毎回大変な苦勞で、教育というのは本当に難しいものだと感じています。しかし、きっとこの苦勞は練習船で生かすことができるものと考えています。また年間10回程度行われる総帆展帆では、ボランティアの皆さんの海王丸に対する情熱、愛情を感じました。貴重な休日を、海王丸の美しい姿を披露するためだけに費やす皆さんに尊敬の念を抱きます。今年で建造80年を迎えたわけですが、富山に来てからの海王丸の20年間はボランティアの皆さんの力によって支えられて来たのでしょうか。

富山での生活を始めるにあたり、都会育ちの僕(笑)は正直不安を感じていましたが、四季折々の顔を見せる富山の自然に魅了され、おいしい水が育む米、酒、肴に感動し、いつの間にか不安は消え去り、富山に永住しても良いとまで考えるようになりました。幸いにも富山の女性を伴侶に得、私の第2の故郷となったわけですが、そうでなくとも大好きな土地となったことに間違いありません。

最後になりますが、2年間という短い時間でしたが、財団職員を始め多くの方々に支えられ無事任期を終了することができました。本当にありがとうございました。皆様のご健康と今後益々のご清祥を祈念し、退任の挨拶とかえさせていただきます。

## 行事結果

### 総帆展帆、、、

#### 総帆展帆

7月19日(祝)海の日の総帆展帆は快晴に恵まれました。最高気温が34度を超えるなか、新規ボランティア5名を迎え、参加者は今年最高の86名でした。展帆作業前には登しょう礼を実施し、海の日を祝いました。また昼休みにはボランティア表彰式を実施、長年にわたり展帆作業に参加された方に表彰状と記念品を贈呈しました。



受賞者を囲んで記念撮影

天候 晴 参加人数 86名  
展帆状態 総帆 スタート タック4ポイント

## 総帆展帆

8月1日(日)の総帆展帆は、絶好の天候に恵まれましたが、西寄りの風となりました。寄港中の青雲丸から熊田キャプテンをはじめとする乗組員8名、実習生18名が参加しとても賑やかな、また力強い展帆作業となりました。昼休みにボランティアの希望者が青雲丸実習生の案内で青雲丸を見学しました。

青雲丸のみなさんありがとうございました。



青雲丸第一教室で

天候 晴 参加人数 92名(青雲丸乗組員、実習生含む)  
展帆状態 総帆 ポートタック4ポイント

## 総帆展帆

8月22日(日)の総帆展帆は晴天に恵まれましたが、ボランティア参加者が少なかったためメイン、ミズンの横帆及びガフトップスルの展帆を行いませんでした。参加ボランティアはもちろん、見学された方々も残念そうでした。

試行として昼休みに2/0のプレゼンテーション「海王丸の帆走性能」を第一教室で実施しました。

天候 晴 参加人数 47名  
展帆状態 メイン、ミズン横帆、ガフトップスルを除く総帆  
スクエアヤーズ

## 総帆展帆

9月5日(日)通算180回目となる総帆展帆も快晴に恵まれました。しかし、特に午後の参加ボランティア数が十分でなく、猛暑であることも考慮してミズンマスト横帆の展帆を止めざるを得ませんでした。昼休みにはキャプテンのプレゼンテーション「海王丸のハテナ?!」が行われました。これまで気づかなかった海王丸のトリビアに参加された皆さんは興味津々の様子でした。

天候 晴 参加人数 66名  
展帆状態 ミズンマスト横帆を除く総帆  
スクエアヤーズ

総帆展帆の結果は次号に掲載します。

## 平成22年度ボランティア表彰式

7月19日、ボランティア表彰式を行いました。これはボランティア活動を通じて海事思想の普及に多大な貢献をされた方に対する表彰で、今年度は次の12名の方々が表彰されました。

海王シルバー賞(総帆展帆参加150回以上)

#006 磯辺 富次 さん  
#012 伊東 可志郎 さん  
#111 宮越 謙三 さん  
#124 森田 恵子 さん

海王賞(総帆展帆参加100回以上)

#078 中屋 明 さん  
#114 湊 信雄 さん  
#409 高島 聖子 さん  
#416 吉田 勇一 さん  
#435 立野 節子 さん

紺青賞(総帆展帆参加50回以上)

#095 日俣 修次 さん  
#205 丹羽 美恵子 さん  
#530 和田 耕一 さん

おめでとうございます!



受賞者の皆さん

## 乗船者150万人達成!

7月17日(土)平成2年に一般公開を開始して以来150万人目の乗船見学者を迎えました。記念すべき来船者となったのは新潟から家族でパークに遊びに

きていた黒瀬 彩未(くろせ あやめ)さん(10歳)でした。

黒瀬さんには岡邊キャプテンから表彰状と記念品として海王丸クリスタルが贈呈されました。



### 富山新港 新湊まつり開催!

8月8日(日)に海王丸パークで新湊祭りが開催され、たくさんの方で賑わいました。

海王丸では21時まで夜間特別公開を実施し、乗船した方々は船上から見る花火に感激していました。



### 練習船青雲丸寄港!

7月30日から8月4日までの間、航海訓練所の練習船青雲丸が富山新港新湊地区海王岸壁に寄港しました。実習生は富山を含む全国の商船高専の学生たちで、8月1日の総帆展帆にもたくさんの実習生が手伝いに来てくれました。また当財団にも出向されていた熊田キャプテン、阿部チョッサー、本間甲板長、古堅操舵手、秋山甲板員、今村甲板員も元気な姿を見せてくれました。

富山を出港後、室蘭に向かわれました。引き続きのご安航をお祈りしております。



### 新規ボランティア紹介

9月までに次の方々が仲間に加わりました。よろしくお願いします。

金子 久雄(かねこ ひさお)さん #716  
丸山 友由(まるやま ともよし)さん #717  
石黒 絵里香(いしぐろ えりか)さん #718  
浦畑 清楓(うらはた さやか)さん #719

印は富山高等専門学校1年生!

### ふじ丸入港

9月1日に客船『ふじ丸』(日本チャータークルーズ)が、越中八尾「おわら風の盆」見学のため富山新港に寄港(午後3時着岸、同11時出港)しました。海王丸はUW2を掲揚して入港歓迎しました。



### 10月~12月の行事予定

#### 練習船海王丸寄港!

海王丸建造80周年・一般公開20周年及び射水市制5周年を記念し、独立行政法人航海訓練所練習船海王丸が寄港します。

寄港期間: 10月29日(金)~11月3日(祝・水)

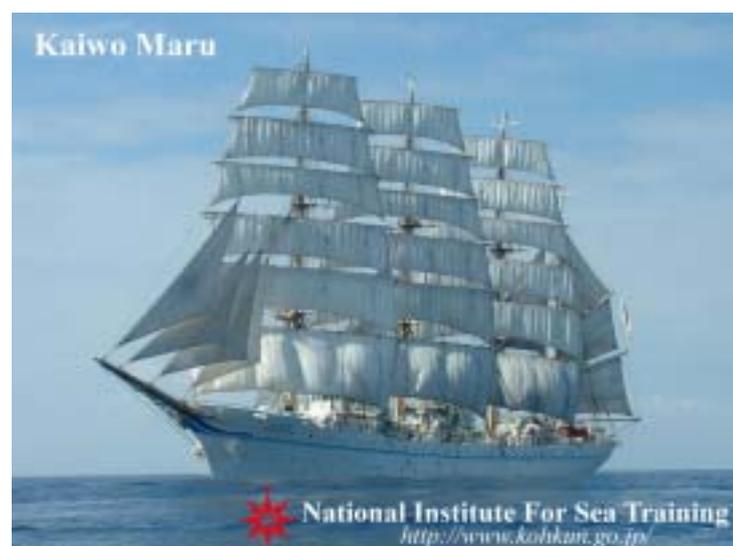
場所: 富山新港新湊地区海王岸壁

イベント: 入港歓迎式 10月29日 11:00ころ

一般公開 10月30日 午前・午後

セイルドリル 10月31日 午後

(13:00~16:00)



## 総帆展帆

日時： 10月10日(日)  
10月31日(日) 新旧海王丸の同時展帆  
午前10時～(受付は9時から)

場所：更衣 日本海交流センター 研修室  
集合 海王丸第一教室

同封のはがきで出欠をお知らせください。

## 海王丸運動会 ネプチュニアード

10月31日(日)今年度最後の総帆展帆昼休みに海王丸運動会(ネプチュニアード)を実施します。各マストごとに分かれ、日ごろの団結力を発揮し優勝目指して頑張りましょう!

## アンベンディングセール

アンベンディングセールとは、セイルを取り外すことです。今年1年使用したセイルをマスト、ヤードから下ろし、補修をして来年に備えます。この作業にご協力いただけるボランティアを募集します。

日時：11月3日(祝・水)  
11月4日(木)  
08:30～17:00ころ  
場所：更衣 訓練生居住区(男性)  
後部乗組員居住区(女性)  
集合 第一教室

同封のはがきで出欠をお知らせください。

## ボランティアの集い

ボランティア相互の親睦をはかる『ボランティアの集い』を開催します。今年一年の総帆展帆、甲板ボランティアを振り返り、また久しぶりに顔を合わせる方、普段はマストが違って話す機会のなかった方とのご歓談をお楽しみください。

日時：12月 4日(土)  
18:30～20:30  
(受付開始は18:00～)  
会場：いきいきKANホール  
(富山駅前Cic 5階)  
JR富山駅南口から徒歩2分

住所：富山市新富町1-2-3  
電話：076-441-0109

会費：無料

内容：立食パーティー、ボランティア表彰(精勤賞)など

自転車を含む車の飲酒運転は法律で禁じられています。公共交通機関をご利用下さい。



## 編集後記

季節は夏から秋へ移り変わろうとしています。深い緑の木々たちも少しずつ燃えるような赤色に染まっています。今年の夏は熱かったです...気温も然りですが、ワールドカップ!日本代表の奮闘には全国民が勇気付けられたのではないのでしょうか?今まで諦めていたことにチャレンジしたり、すっかり止めてしまっていたことを再開したり。秋はそういう絶好のシーズンですね。

さて、2年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。またいつかどこかでお会いできることを祈って...ごきげんよう!(も)



舵輪 第123号

発行日 2010年10月

E-mail

by-the-wind@

kaiwomaru.jp

財)伏木富山港・海王丸財団

〒934 0023 富山県射水市海王町8番地

TEL 0766-82-5181

FAX 0766-82-5197

URL <http://www.kaiwomaru.jp>